

ワークショップの記録

『藍染体験(絞り染め)ーハンカチを染めようー』

指導者 森長俊六

日時 平成28年10月15日(土) 第4限(13:30~15:10)

場所 工芸教室

藍染は、化学反応による染色のため染色力が強く古くから愛用されている。染め方の種類は様々あるが、今回は最も簡単な絞り染めを体験する。布を輪ゴムや糸で縛ったり板で挟んだりして模様をつくる。染め液に浸ける時間自体は3分程度なので授業でも簡単に扱うことができるが、用具がたくさん必要であり、絞る、染める、洗う、など作業手順に従った動線レイアウトをいかに整えるかが重要である。

藍染め体験ーハンカチを染めようー

①技法を選ぶ。



②絞る。



③手袋着用

④水に浸すーよく水を吸わせ軽く絞る。



⑤藍液に浸す

根巻き絞り・巻き上げ絞り・棒絞り

折り絞り・板締め絞り

完全に沈めて中まで染み込ませる(1分)

・むによむによ揉む



染め液から出して空気に触れさせる(1分)
(揚げられる所は抜げる)

*

*を3回繰り返す(合計5分)

完全に沈めて中まで染み込ませる(3分)

・染め液の中で重なった部分を抜けて液を染み込ませる。

※割り箸で挟んだ(輪ゴムで縛った)ところに染め液が染み込まない程度

※途中で絶対に空気に触れさせない。

⑥取り出して軽く絞り、水にくぐらせて、雑巾で水分をとる。

↓

⑦輪ゴム等を取り除き,新聞紙に広げ空気にふれさせる。(黄緑→藍)

↓

⑧水洗いする。

↓

⑨手袋をとる。

↓

⑩絞って水気を取り,ペーパータオルで挟み,ナイロン袋に入れて持ち帰る。

天然藍のためドライクリーニングは避ける。家庭で中性洗剤にて手洗いの後,陰干し乾燥させ軽くアイロンがけ。



制作風景